

会社の概要

会社の商号	日進木材工業株式会社
会社の所在地	本社・工場 〒490-1444 愛知県海部郡飛島村木場二丁目130番地 TEL(0567)55-3661(代表) FAX(0567)55-3700
設立	昭和20年4月11日
資本金	6,270万円
業種	木製品加工業 トラック、バスのボディ材及び内装品の製造 建材(出窓及び階段)
役員	代表取締役社長 花井 敬三 常務取締役 村岡 宏一 取締役 尾崎 敏行 鈴木 耕一 花井 俊二 監査役 石井 恵津
主要取引先	トラック、バス生産会社
主要取引機関	株式会社名古屋銀行六番町支店
従業員数	35名
敷地面積	9,772㎡
建物面積	5,253㎡



日進木材工業(株)の製品の一部です。

会社案内



地球環境に優しい会社を目指します。
微力でも地球温暖化防止に努めます。

エコアクション21 認証・登録事業所

認証番号 0000128

ISO9001:2008 認証・登録事業所

登録番号 13QR-1709

日進木材工業株式会社
NiSSiN

購買・生産・出荷までの一貫したコンピューター管理システムで
お客様にご満足していただける
人と地球にやさしい製品をお届け致します。



営業事務部門

受注生産システムより、商品の受注から、出荷までの一貫した商品管理を行っています。



NCルーター製造部門

設計部門で作成されたソフトにより製品の製造をしています。



設計部門

設計部門では主に、CAD-CAMでの設計ソフト開発を担当し、BOX工場、床組工場での多品種生産に威力を発揮しています。



床組工場

バス向けフローア製品の加工・塗装・梱包し、出荷の準備をします。



バス内装品製造部門



トラック向け床材加工部門

コンピューターで
制御されたマシンが稼動、
グレイドの高さを真摯に。

生産ラインには、コンピュータ制御のマシンが並びます。バスのフローア及びトラックの荷台木部のシェアーは常に上位に位置付けられており、力強い生産が行われています。

一段と目を引くのは、高性能なレーザー切断機。1/10の精度が通常とされる木材加工に、あえて1/1000の精度を示すレーザー切断機が導入されています。鋼板に近づく精度で、木材、鉄、合成樹脂を複合した新材料の切断に対応。最先端のマシンでこそ可能な加工がなされています。

日々取り組まれるQC、VE。蓄積された技術力と向上の努力、さらに精鋭のマシンが一体となり、よりよい製品づくりに一層拍車がかかっています。

H 19・11

花井敬三社長に就任

H 15・5	H 12・4	H 3・7	H 2・5	H 1・8	H 1・3	S 61・5	S 58・2	S 56・2	S 55・10	S 54・12	S 49・10	S 45・2	S 43・1	S 40・11	S 40・2	S 39・12	S 38・12	S 38・11	S 28・4	S 24・11	S 21・6	S 21・3	S 20・4			
海部郡飛鳥村に工場全面移転。	花井洋二社長退任し新社長に石井生路就任	購買、生産、出荷までの一貫コンピューター管理システム導入。	三菱・日産との発注システムのオンライン化。	花井金司会長逝去。	花井金司会長逝去。	NCルーター導入等により、加工のコンピュータ化推進。	観光バスサービスBOX生産開始。	トラックフローアにフィンガージョイント加工製品採用。	資本金を6270万円に増資。	資本金を5700万円に増資。	花井洋二社長就任に伴い会長制度導入。	資本金を3600万円に増資。	大府工場第1期工事完成。	初代社長花井 男急逝により花井金司社長に就任。	大府工場第2期工事完成。	製材設備を拡張して大府工場完成。	資本金を3600万円に増資。	新設工場計画案により愛知県知多郡大府町（現大府市）に適地を求め着工。	資本金2400万円に増資。	資本金を1500万円に増資。	本社を中川区西古渡一丁目三十五番地に移転。	日進木材工業株式会社と改称。	株式会社日進工業所と改称。	三菱重工(株)名古屋自動車製作所の受注を始める。	航機製作所を設立し、本社を中川区東出町三丁目六番地に置き三菱重工航機製作所協力工場となる。	花井 男個人営業を組織変更して資本金195000円で、株式会社日進航機製作所を設立し、本社を中川区東出町三丁目六番地に置き三菱重工航機製作所協力工場となる。

会社の沿革